

名前： \_\_\_\_\_ 日付： \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

/ 100点 目安： 15分

## 学習のポイント

- 相対度数を使って異なるサンプルサイズのデータを比較し、傾向を分析しよう
- ヒストグラムの特徴を読み取り、度数分布の形状から全体の傾向を把握しよう
- 累積度数を計算して、中央値や四分位数の位置を正確に求めよう

## 1 相対度数とヒストグラム

14～15点

- 1 A学校30人とB学校40人の学力テストの成績を比較する。A学校の60～70点の人数が9人、B学校の60～70点の人数が14人のとき、各学校の相対度数を求めなさい。A学校： \_\_\_\_\_、B学校： \_\_\_\_\_
- 2 ある階級の度数が15、相対度数が0.3のとき、全体の度数は \_\_\_\_\_ である。

- 3 以下の度数分布表で累積度数を求めなさい。

階級	0～10	10～20	20～30	30～40
度数	5	8	12	5

階級 20～30 の累積度数は \_\_\_\_\_ である。

## 3 ヒストグラムと資料分析

各14点

- 4 2つのクラスのテスト結果を比較する。A組：平均点75点、データの最大値95点、最小値55点。B組：平均点75点、データの最大値80点、最小値70点。2つのクラスのデータの散らばりについて説明しなさい。
- 5 全体60人の生徒の通学時間（分）を5つの階級に分けて調べたところ、各階級の相対度数が小さい方から順に 0.10, 0.15, 0.35, 0.25, 0.15 であった。相対度数が最も大きい階級に含まれる生徒の人数を求めなさい。

## 4 選択問題

各14点

- 6 全体100人のデータで、50～60点の相対度数が0.25であるとき、この階級の度数は何人が。  
ア. 10人    イ. 20人    ウ. 25人    エ. 30人
- 7 ある資料の相対度数が 0.12, 0.28, 0.35, 0.18, 0.07 のとき、累積相対度数が初めて0.5を超える階級はどれか。  
ア. 1番目    イ. 2番目    ウ. 3番目    エ. 4番目